

単元名 かん字の広場4

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。
 (2) 語と語との続き方に注意することができる。
 (3) 第1学年に配当されている漢字を使って文を書こうとする。

標準的な展開例

02010216_001

【教材名】1年生でならったかん字4 (下 P.54)

【準備等】ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 挿絵を見て町の様子を想像しながら、数を表す言葉を使って算数の問題を作る。 ★絵の中の言葉を使って、算数の問題を作ろう。 ○挿絵を見て、誰や何がいるのか、何をしているのかを発表する。 ○数字を表す漢字の読み方を確認する。</p> <p>○教科書(P.54)の例文を参考に、提示された言葉を使って算数の問題を作る。</p> <p>○作った問題文を友達と読み合い、問題を解いたり、問題の感想を伝えたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・細かいところまで、発表させて問題作りにつなげられるようにする。 ・絵と対応させながら漢字を確認させる。 ・大根や鉢植え、花束など、物の数え方も全体で確かめる。 ・作った文を交換して、問題を解き合うことができるように、ノートやワークシートに書かせる。 ・「あわせて」「みんなで」「ちがいは」「おつりは」など、足し算や引き算になるような言葉を考えさせる。 ・問題を作ることが難しい場合には、穴埋めをして問題を作れるようなシートを用意するなどの支援をする。 <p>【評】文章を書く活動を通して、正しく漢字を書いたり、文や文章の中で適切に使ったりする「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】問題作りを通して、語と語との続き方に注意して問題文になるように書く「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで問題を出し合い、答える活動をして、作った文が問題として成立しているのか確認させる。

【 備 考 】